

消化器系疾患に関する次の記述のうち、正しいのはどれか。

1. A型肝炎ウイルスは、肝硬変の主な原因である。
2. 慢性膵炎の原因としては、胆石が最も多い。
3. 食道裂孔ヘルニアは、胃食道逆流症の原因となる。
4. 脂肪肝は、肝臓にコレステロールが過剰沈着した状態である。
5. 低血糖は、早期ダンピング症候群の症状である。

〔正答番号〕 1 2 ③ 4 5

特別養護老人ホームにおいて食中毒の発生が疑われた際に、給食施設の管理者がとるべき対応に関する次の記述のうち、最も妥当なのはどれか。

1. 食中毒の発生状況を確認後、48時間以内に管轄の保健所に通報する。
2. 保存食を検査して原因を究明し、結果を保健所に報告する。
3. 食中毒発生前3日分の献立表を保健所に提出する。
4. 被害の拡大防止のため、厨房を直ちに消毒する。
5. 施設内での調理を自粛し、他施設に給食提供の支援を要請する。

〔正答番号〕 1 2 3 4 ⑤

ランダム化比較試験で、対象者を介入群と対照群へランダムに割り付ける理由として正しいのは、次のうちどれか。

1. 対象者の参加率を高めるため。
2. 対象者の途中脱落を少なくするため。
3. 対象者がどちらの群に属するのか分からないようにするため。
4. 介入内容以外の背景要因を両群で同じような分布にするため。
5. 偶然誤差を小さくするため。

〔正答番号〕 1 2 3 ④ 5

動脈硬化性疾患予防のための食事療法に関する次の記述のうち、正しいのはどれか。

1. 脂質エネルギー比率を7%未満とする。
2. トランス脂肪酸の摂取を増やす。
3. 炭水化物エネルギー比率を30～40%とする。
4. アルコールの摂取は1日25g以下とする。
5. 食塩の摂取量は7.5g/日未満を目標とする。

〔正答番号〕 1 2 3 ④ 5

保健センターの管理栄養士が、離乳期の乳児の養育者に関するアセスメントを行い、プリシード・プロシードモデルに基づいて要因の整理を行った。抽出された課題と要因の組合せとして、正しいのはどれか。

| 抽出された課題                     | 要因   |
|-----------------------------|------|
| 1. 離乳食の開始のタイミングがわからない養育者が多い | 強化要因 |
| 2. 離乳食について相談できる人が周りにいない     | 準備要因 |
| 3. 市販の離乳食を販売している店が少ない       | 実現要因 |
| 4. 手作りの離乳食を食べさせたいと思う養育者が多い  | 強化要因 |
| 5. 離乳食を提供している飲食店を知らない養育者が多い | 実現要因 |

〔正答番号〕 1 2 ③ 4 5

次のうち、系統的レビュー（システマティックレビュー）の説明として正しいのはどれか。

1. 教科書や書籍に記載されている内容を，テーマに沿って系統的に整理し，要約する。
2. あるテーマに関する論文を系統的・網羅的に複数のデータベースから収集し，批判的評価を加えて要約する。
3. 専門家にインタビューした内容を，系統的に整理してまとめる。
4. 調査対象とする疾病に罹患している群とその疾病に罹患していない群について過去の曝露要因を調査し，曝露要因と疾病との関係をまとめる。
5. 調べた疾病に罹患していない健康な集団を対象とし，研究を開始する時点で食生活を調査し，その集団を追跡調査して食生活上の要因と疾病発生率や死亡率の違いについて調べる。

〔正答番号〕 1 ② 3 4 5